

受賞技術	ワイヤロープ式防護柵
------	------------

技術開発者	国立研究開発法人 土木研究所 平澤 匡介
-------	----------------------



受賞にあたって

この度は、名誉ある国土技術開発賞優秀賞を賜り、誠にありがとうございます。開発に当たり、(国研)土木研究所、寒地土木研究所の関係職員、共同開発者のJFE 建材(株)、神鋼建材工業(株)、日鐵住金建材(株)、東京製綱(株)、(株)高速道路総合技術研究所の皆様その他、国土交通省、北海道開発局、東・中・西日本高速道路(株)の関係した皆様には、多くのご指導、応援を頂き、本当にありがとうございました。

開発途中の大型車衝突実験では上手く行かないことも多く、心が折れそうになりましたが、もらい事故で亡くなる方を一人でも救うという使命感と関係した皆様の努力で課題を解決しながら、社会実装することができました。ドライバーの安全運転により、ワイヤロープ式防護柵は何も作用しないことを願っていますが、車線逸脱車両が発生した場合には、もらい事故車側の乗員はもちろんのこと、車線逸脱側のドライバーも救われることを期待しています。普及が進み、結果的に多くの方の命が救われることを祈念しています。

受賞後の動き

ワイヤロープ式防護柵の整備推進のため、基本的な考え方、具体的な仕様や施工方法、設置の際の留意事項を整備ガイドライン(案)として公表しています。社会実装が進む中、様々な道路交通環境に適合すべき課題も見つかっています。これらの課題に対応するとともに、施工方法の効率化や維持管理方法の適正化等、普及促進のための研究開発を進める予定です。